

## VIII 種類別明細書（減少資産用）の書き方（記入例）

同封の申告状況書の「資産コード」欄に印字している資産コードを必ず記入してください。

同封の申告状況書の取得年月を記入してください。

減少した資産の取得価額を記入してください。  
なお、資産の一部が減少した場合は、減少した部分に対応する取得価額を記入してください。

同封の申告状況書の耐用年数を記入してください。

記入する必要はありません。

当該資産が減少した事由の番号を○で囲んでください。

この明細書の総ページ数と、そのうち何枚目であることを記載してください。

資産の種類は下記のとおり記入してください。

構 築 物・・・1  
機 械 及 び 装 置・・・2  
船 船・・・3  
航 空 機・・・4  
車 両 及 び 運 搬 具・・・5  
工 具、器 具 及 び 備 品・・・6

令和 8 年度

### 種類別明細書（減少資産用）

カードNo.		処理No.		※ 所 有 者 コ ー ド													
1	3	5	7	16													
0	3	3	1	記 入 不 要													
行 番 号	資 産 の 種 類	資 産 コ ー ド	資 産 の 名 称 等	数 量	取 得 年 月			取 得 価 額				耐 用 年 数	申 告 年 度	減少の事由及び区分		摘 要	
					年 号	年	月	十 億	百 万	千	円			1 3 移 動	2 減 失 4 其 他		1 全 部 2 一 部
01	6	40900102	パソコン	1	4	2	0	8					04		1・2・3・4	1・2	令和4年4月廃棄（申告もれ）
02	6	40900104	冷蔵庫	1	4	1	8	0	2				06		1・2・3・4	1・2	博多区へ移動
03	6	40900105	パソコン	1	4	2	2	0	4				04		1・2・3・4	1・2	当初取得価額60万円のうち20万円（1台）減少
04															1・2・3・4	1・2	
05															1・2・3・4	1・2	
06															1・2・3・4	1・2	
07															1・2・3・4	1・2	
08															1・2・3・4	1・2	
09															1・2・3・4	1・2	
10															1・2・3・4	1・2	
11															1・2・3・4	1・2	
12															1・2・3・4	1・2	
13															1・2・3・4	1・2	
14															1・2・3・4	1・2	
15															1・2・3・4	1・2	
16															1・2・3・4	1・2	
17															1・2・3・4	1・2	
18															1・2・3・4	1・2	
19															1・2・3・4	1・2	
20															1・2・3・4	1・2	
				小 計				871000									

次のような事項を記入してください。

- ・申告もれの場合、廃棄や売却した実際の年月
- ・減少の区分が「2 一部」に該当する場合は「当初取得価額60万円のうち20万円減少」のように取得価額および減少した額
- ・その他該当資産が減少したことについて必要な事項

※文字、数字は枠の中に正確に記入してください。

※事業所の廃止等で、申告済の資産の全部を抹消する場合は、償却資産申告書の取得価額(二)を〇とし、「18 備考」欄にその旨等記入してください。

その場合、この明細書は必要ありません。

注意「取得年月の年号」の欄は、大正は2、昭和は3、平成は4、令和は5を記入してください。